

2016年度（平成28年度）

コース名 化学コース

領域名 基盤物質化学領域

教員名 加納 博文

電子メール kanoh 理 faculty.chiba-u.jp

※メール送信の際は、「理」を半角@に変更してください。

(1) 研究論文などのリスト（印刷中を含む）

	著者・発表者等	タイトル	発表雑誌・会合等	巻・号	頁	発行・発表年等	掲載論文のDOI(付与されている場合)
(1)	<u>G. Yang, H. Luo, T. Ohba, H. Kanoh</u>	CO ₂ capture by carbon aerogel-potassium carbonate nanocomposites	<i>Int. J. Chem. Eng.</i>	4012967	8 pages	2016年	http://dx.doi.org/10.1155/2016/4012967
(2)	Y. Hattori, <u>A. Shuhara, A. Kondo, S. Utsumi, H. Tanaka, T. Ohba, H. Kanoh, K. Takahashi, F. Vallejos-Burgos, K. Kaneko</u>	Fabrication of highly ultramicroporous carbon nanofoams by SF ₆ -catalyzed laser-induced chemical vapor deposition	<i>Chem. Phys. Lett.</i>	652	199-202	2016年	http://dx.doi.org/10.1016/j.cplett.2016.04.050
(3)	<u>M. Ichikawa, A. Kondo, H. Noguchi, N. Kojima, T. Ohba, H. Kajiro, Y. Hattori, H. Kanoh</u>	Double-Step Gate Phenomenon in CO ₂ Sorption of an Elastic Layer-Structured MOF	<i>Langmuir</i>	32 (38)	9722-9726	2016年	DOI: 10.1021/acs.langmuir.6b02551

(2) 卒業研究、大学院修士および博士論文修了指導人数

- ・ 卒業研究 2名
- ・ 大学院修士 6名
- ・ 大学院博士 1名

(3) 教育業績（自己申告、テキストの作成など、授業の工夫など）

なし

(4) 国際会議出席と招待リスト

- ・ 12th International Conference on the Fundamentals of Adsorption (FOA12) ドイツ
2016年5月29～6月3日 Systematic sorption studies of camptothecin on oxidized
single-walled carbon nanotubes
- ・ The 67 Divisional Meeting on Colloid and Interface Chemistry, Chemical Society of Japan
旭川、北海道 2016年9月22～24日 H. Kanoh, S. Thürmer, A. Izawa, Y. Kobayashi, T.
Ohba, XPS Analysis of Electronic Structures of an Ionic Liquid Confined in Carbon
Nanospace

(5) 新聞や雑誌等で報道された研究成果等 (報道媒体, 報道年月日, 報道内容等)

なし

(6) 国際並びに国内学会での受賞 (賞名, その内容, 受賞理由等)

なし

(7) 国際共同研究 (共同研究名, 研究内容等)

なし

(8) 地域・社会と連携した教育・研究活動, 学会、国、県などへの協力, など

日本化学会 コロイドおよび界面化学部会 副部会長、役員、事業企画委員
日本吸着学会 副会長, 理事
炭素材料学会 常任運営委員
ヨウ素学会 副会長、事業委員
文部科学省SSH千葉市立千葉高等学校運営指導委員
文部科学省SSH千葉市立千葉高等学校高校生実験担当
放送大学面接授業担当講師
特別研究員等審査会専門委員及び国際事業委員会書面審査員

(9) 特許 (発明者名, 発明の名称, 出願日, 出願番号, 整理番号等) (現時点で公表できるもののみ)

なし